

私立大学等の個別データの公表・活用（共有）について  
(私立大学団体への意向確認の報告)

1. 経緯

令和3年2月の大学ポートレート運営会議（第14回）において、情報の活用については国公立大学等の個別データを共有できるかどうか議論のポイントとされ、既に一覧化して公表・活用（共有）されている国公立大学等と同じように、私立大学等の個別データを公表・活用（共有）することについて、私立大学関係者の意向を確認する必要があるとされた。

そのため、大学ポートレート（私学版）を運営・管理している日本私立学校振興・共済事業団（以下「私学事業団」という。）から、私立大学等の個別データの公表・活用（共有）に関して、私立大学団体（以下「団体」という。）へ意向確認を行うこととなった。

2. 私立大学団体への意向確認の報告

私学事業団が日本私立大学協会、日本私立大学連盟および日本私立短期大学協会の事務局へ説明を行い、各団体に取りまとめをいただいた。

各団体の意向は、別紙のとおりである。